

下関市議会の議員定数等に関する市民アンケート実施結果

実施目的：議員定数等に関する各種まちづくり団体の意見や要望を伺い、今後の検討の参考とする。

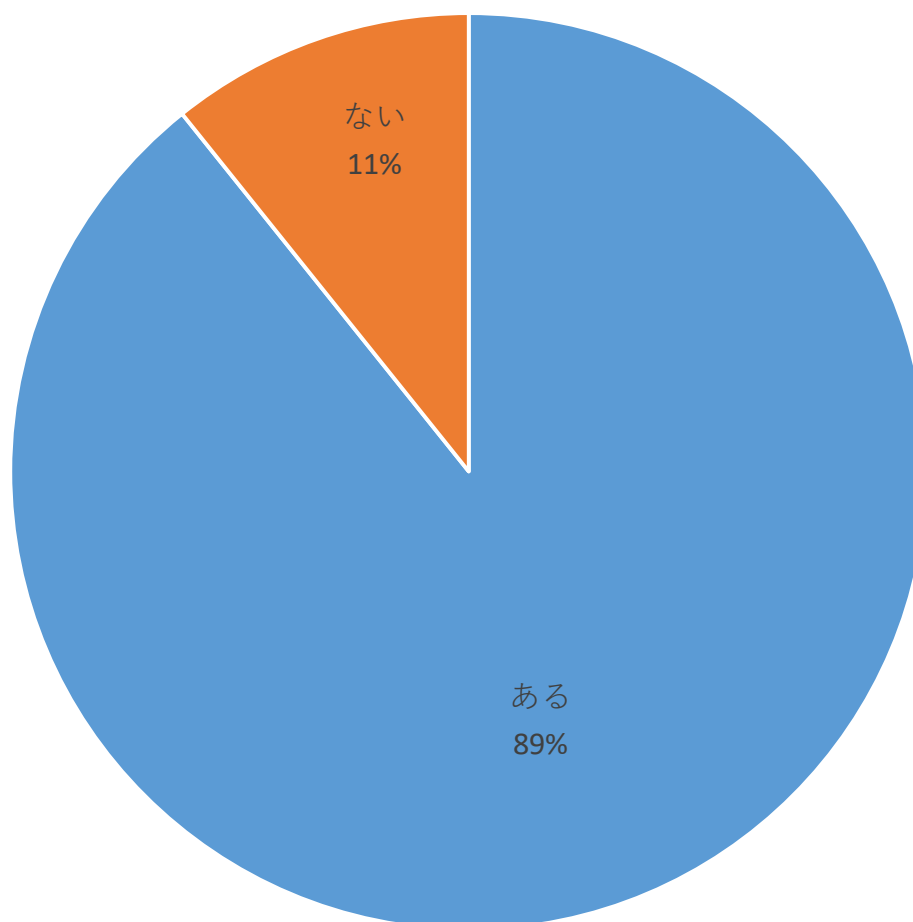
実施方法：下関市まちづくり協議会（17団体）、下関市連合自治会（68団体）
下関青年会議所、下関商工会議所 青年部、下関市商工会 青年部（4団体）
下関21世紀協会の92団体に随時郵送等で依頼

特記事項：下関市まちづくり協議会のうち、複数回答のものあり
下関市まちづくり協議会と下関市連合自治会で代表者が同じ場合あり

回答数： 94件

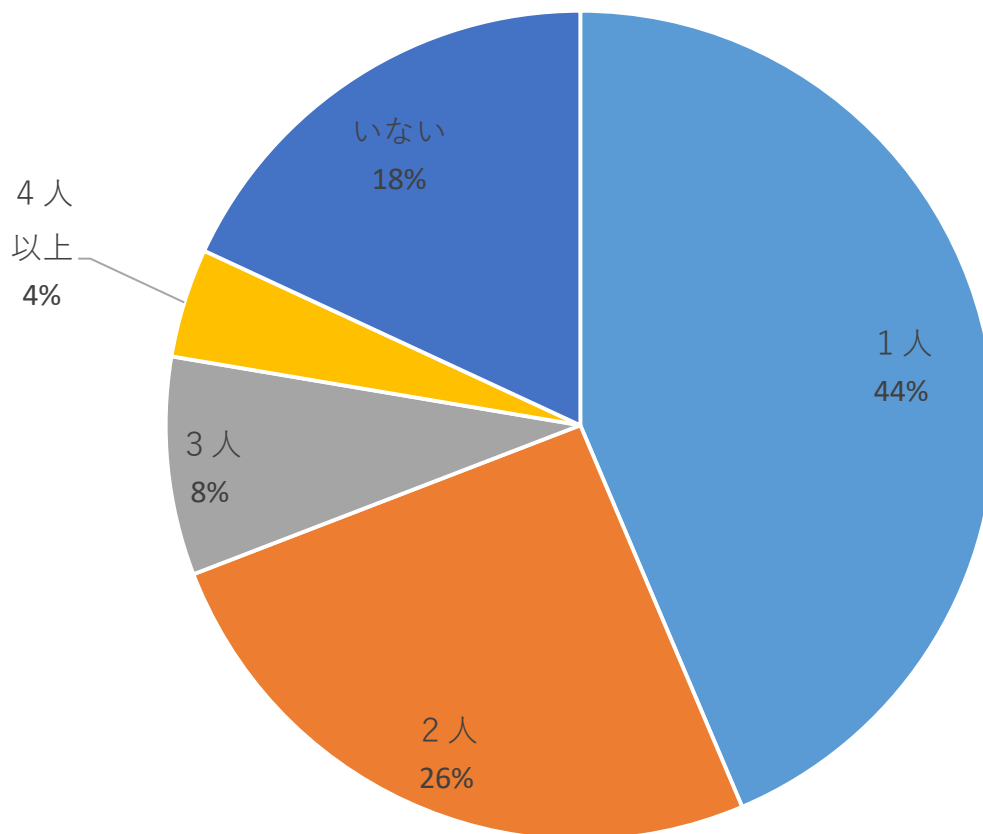
（※グラフの回答数については、有効回答数のみを計上しております。）

1 あなたは議会の活動・議会の役割に関心がありますか。



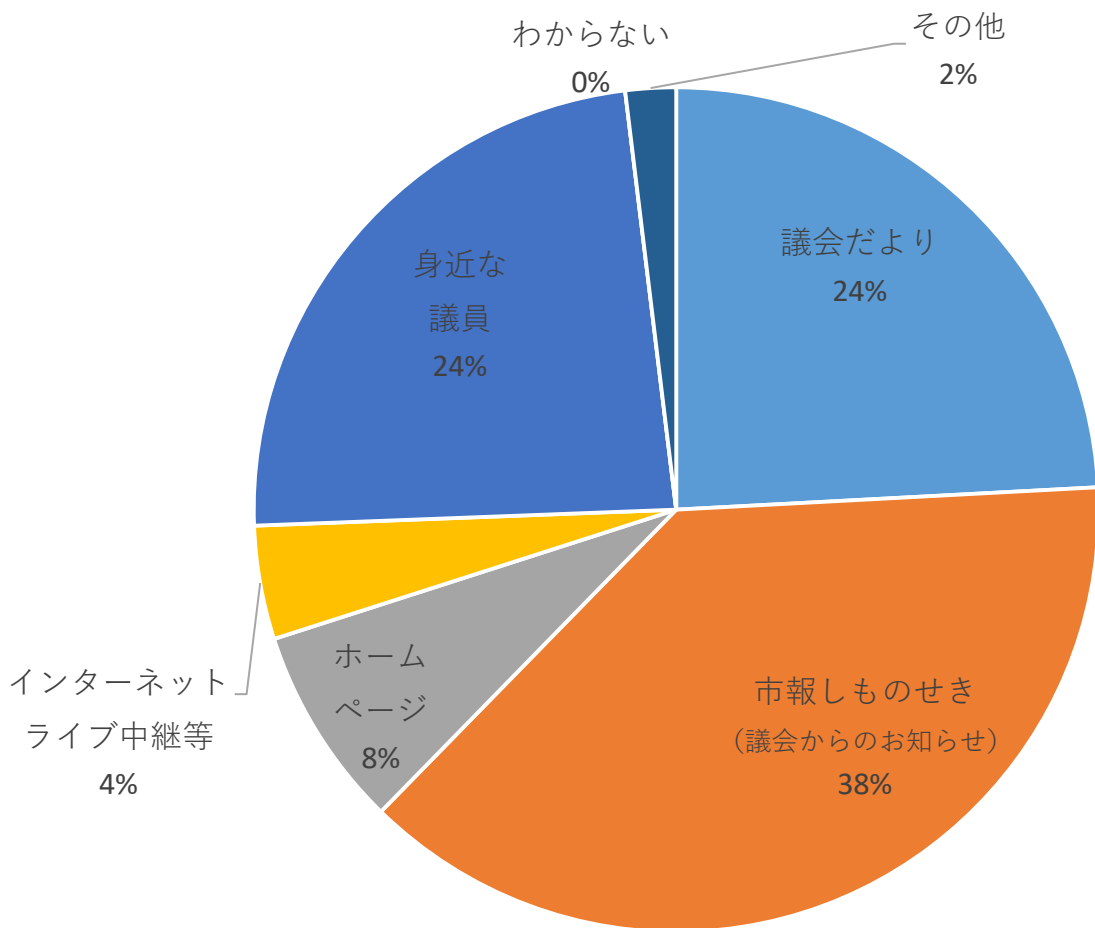
区分	ある	ない
回答数	83	10
割合	89.2%	10.8%

2 市政に対する要望などを相談できる議員はいますか。



人数	1人	2人	3人以上	4人以上	いない
回答数	41	24	8	4	17
割合	43.6%	25.5%	8.5%	4.3%	18.1%

3 下関市議会の活動を何で知りますか。(複数回答)

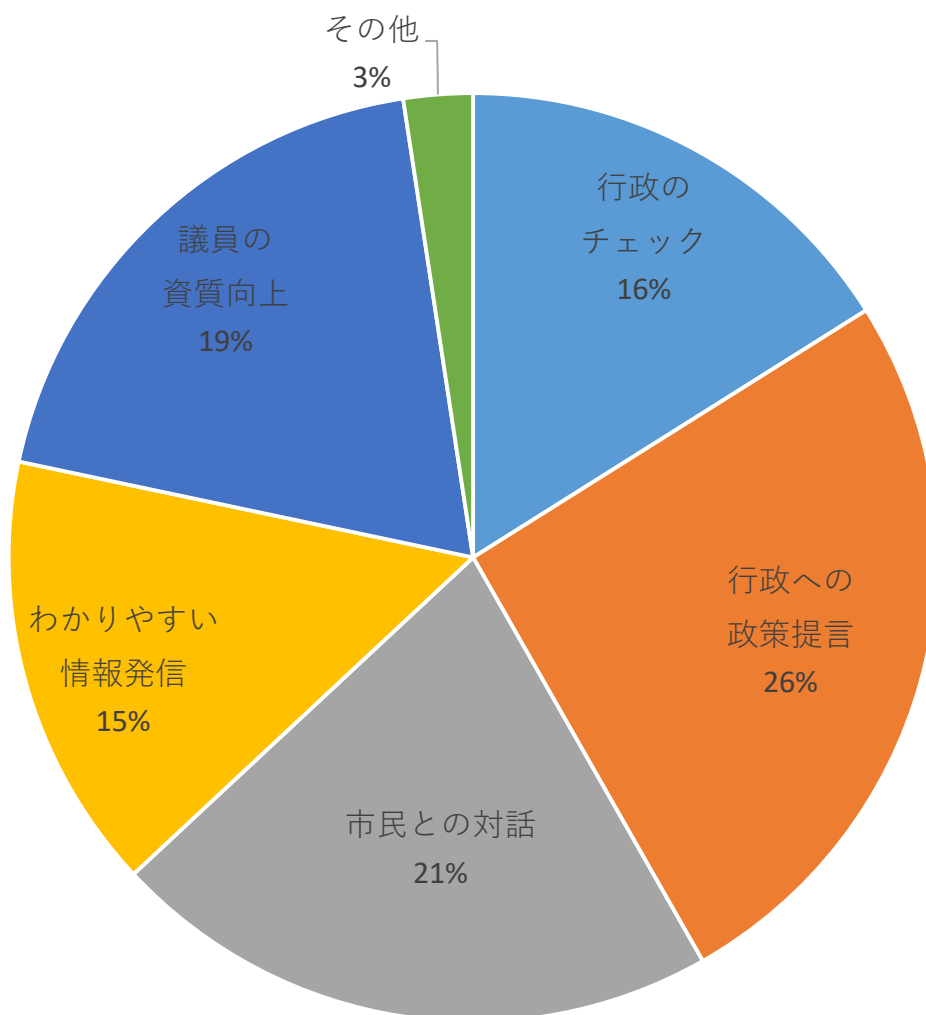


区分	議会だより	市報しものせき (議会からのお知らせ)	ホームページ	インターネット ライブ中継等
回答数	50	79	16	9
割合	24.2%	38.2%	7.7%	4.3%

区分	身近な議員	わからない	その他
回答数	49	0	4
割合	23.7%	0.0%	1.9%

※その他：自治連合会理事会など

4 下関市議会に期待することは何ですか。（複数回答）

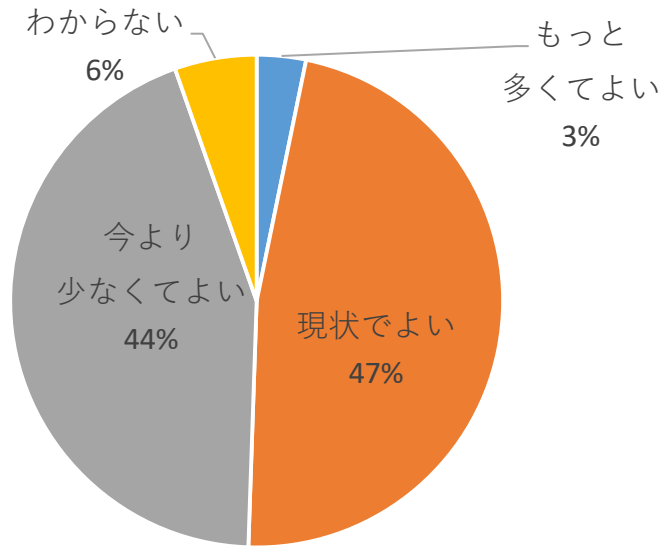


区分	行政のチェック	行政への政策提言	市民との対話
回答数	40	64	53
割合	16.1%	25.7%	21.3%

区分	わかりやすい情報発信	議員の資質向上	その他
回答数	38	48	6
割合	15.3%	19.3%	2.4%

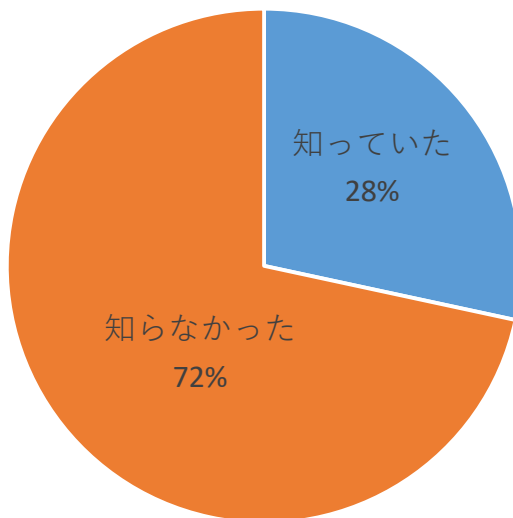
※その他：暮らしやすい街づくり、次世代を育てる取組、市民との対話
市民を尊重する姿勢など

5 現在の下関市議会の議員定数は34名ですが、どう思われますか。



区分	もっと多くてよい	現状でよい	今より少なくてよい	わからない
回答数	3	44	41	5
割合	3.2%	47.3%	44.1%	5.4%

6 これまでの下関市議会の議会改革の取り組みはご存知でしたか。



区分	知っていた	知らなかった
回答数	21	53
割合	28.4%	71.6%

【市議会への意見・提言等】

質問6 「下関市議会の議員定数、報酬、政務活動費について、お考えがあればお聞かせください。」に係る意見

質問7 「議会改革に対するご意見・ご提言があればお聞かせください。」に係る意見

質問8 「下関市議会や議員に対するご意見・ご提言があればお聞かせください。」に係る意見

質問6（下関市議会の議員定数、報酬、政務活動費について、お考えがあればお聞かせください。）に係る意見

【議員定数関係】

1 定数減に係る意見

- ・定数 30 人（8,500 人に 1 名）
- ・今より大幅に人口が減ったなら削減すべき（1 人当たり 7,000 人を切ったら）
- ・もっと少なくてよい。
- ・定数はやや多いと思います。
- ・議員を減らして報酬を増すとよいと思う。
- ・人口減少に伴い、議員数も減らすべきだ。
- ・議員定数に関しては、人口が減っているので減らしていいと思います。
- ・人口減に伴い、議員定数削減の検討は当然必要です。
- ・一方、市の財政状況を考えると議員定数を減らすことで、現状維持の財源は確保できるのでは。
- ・議員定数は財政難の折、若干削減しても良いかと思います。
- ・本来議員は多い方が市民の声を聞くことができると思うが話すことができる人がいない。定数は少なく資質のよい高い人になっていただきたい。

2 議員定数現状維持に係る意見

- ・定数も、現況では改定する必要性は特にはないと思われます。
- ・現状でよい
- ・現状で良いと思う。自覚を持って活動を！
- ・税金に見合う活動が出来れば現状が良い。
- ・議員定数は、下関市の旧市・郡部の地域振興・維持を考えると、現状の定員でよい。人口数で定数を考えるべきでなく、地域性、地域振興のために妥当な定数を考えるべき。

3 定数増に係る意見

- ・市内北部や山間部過疎化地域に居住している方々が、人口密集地に居住している方々に比べて生活の利便性や福利厚生面で差別されないようにしてほしい。これらの僻地の方々のニーズを吸い上げるために新たに 10 名の議員を増設して過疎地の選挙区に配置してほしい。
- ・議員数は現在のまま、もしくは多くてもよいと思います。定数が少ないと議員さんが中心部に偏ってしまって旧郡部の要望・意見が届かなくなるのではないかと思います。

4 議員定数に係るその他の意見

- ・下関市議会基本条例に基づき議会の運営をしていると思料されます。議員が多ければよいとは思いますが、多い中で市民の声を聞いて市政にも反映していただけましたら、これにこしたことはありません。
- ・活動に見合う定数であれば問題ないと思う。
- ・議員定数を減らしてもあまり変化はない。
- ・議員が少なくなれば市民に市政の声が届かない。

【報酬関係】

1 報酬減に係る意見

- ・報酬 50 万円
- ・下関市の議員報酬は山口県で一番高いようですが、山口市と同等で良いのでは…と思います。
- ・議員報酬を県内他市と比較すれば高い水準であり、県勢、市勢から見ても一考の余地あり。10%ダウン可。
- ・報酬は、減額すべき、議会改革は、まず、県内他市に比べて異常に高い報酬を減らすことをすべき。報酬に見合う仕事・活動が出来ていると思わないし、他市の議員と比べて特別に仕事が多いとは考えられない。県内の他市から見ると、45万円前後が妥当である。他県と比べても意味ない。
- ・報酬の決め方はどのように決めるのか？月額約60万円は高い！
- ・報酬が多すぎる。
- ・もっと少なくてよい。
- ・1年生議員の報酬は高すぎる。山口県内で一番高い。即刻下げよ！
- ・議員報酬は多い方だと思います。報酬は少なくしても議員は減らさないでください。
- ・市の財政状況を考えれば、議員自らが報酬を減額するぐらいの心がまえを持ってほしい。
- ・本来議員は多い方が市民の声を聞くことができると思うが話すことができる人がいない。報酬も少なく、資質のよい高い人になっていただきたい。
- ・報酬については、下関市に本社をおく企業（大・中・小）の平均年収と比べると、とても高いと思う。類似都市と比べるのではなく、下関市の平均所得と比較されては。また、市の財政状況に合わせるべきでは。
- ・赤字市政は議員報酬を少なくすれば良いのでは。本当に市民のことを考える市議なら少ない報酬でも市民のために活動するのでは。市から痛みを分かち合う行革の時期では。市民の生活をご存じですか。
- ・報酬については、幹部職員の給料より多いのはいかがなものかと思えます。

※議員報酬について（月額545,000円）

議員と幹部職員の比較では、一概に議員報酬の方が高いとは言えない状況です。

2 報酬現状維持に係る意見

- ・現状でよい
- ・報酬は現状で良い
- ・現状が良いと思う。自覚を持って活動を！
- ・税金に見合う活動が出来れば現状が良い。
- ・報酬も、現況では改定する必要性は特にないと思われます。
- ・議員活動をしっかりとするためには、それなり（現状程度）の報酬は必要。
- ・報酬は現行で大丈夫だと思いますが、市民のため、市の発展のためにきっちり仕事をしてください。

3 報酬増に係る意見

- ・専門の議員の収入を増やしてあげたい。
- ・報酬は活動実績があればそれなりに増やしてもよい。少なければ良い人材は集まらない。

4 報酬に係るその他の意見

- ・活動に見合う報酬であれば問題ないと思う。

- ・報酬に見合った活動をしていただければありがたい。
- ・当選して最初から 545,000 円も得るので相当な資質の向上が求められる。民間では入社時からベテランと同じ給料はもらえない。
- ・時代とともに見直しは必要と思います。報酬を減らすより、市民のために活動を更にやってほしいと思います。

【政務活動費関係】

1 政務活動費減に係る意見

- ・政務活動費は、必要ない。こんな経費（ガソリン代、新聞代、電話料金等）を支給するべきか疑問である。月に5万円は、私の基礎年金相当分を小遣いで貰っているとしか思えない。私は、年金をやりくりして、生活に必要なガソリン代、新聞代、電話料金を捻出しているが、議員にこんな経費（生活費）の政務活動費を払う必要はない。
- ・活動費2万円（宇部市）
- ・活動費を県内他市と比較すれば高い水準であり、県勢、市勢から見ても一考の余地あり。10%ダウン可。
- ・もっと少なくてよい。
- ・市の財政状況を考えれば、議員自らが政務活動費を減額するぐらいの心がまえを持ってほしい。

2 政務活動費現状維持に係る意見

- ・現状でよい。
- ・現状で良いと思う。自覚を持って活動を！
- ・税金に見合う活動が出来れば現状が良い。
- ・活動費は現行で大丈夫だと思いますが、市民のため、市の発展のためにきっちり仕事をしてください。
- ・下関市では、政務活動費も使われていない部分は返還することであり、活動費も、現況では改定する必要性は特にないと思われます。

3 政務活動費に係るその他の意見

- ・政務活動費は活動実績に応じて必要である。
- ・政務活動費は全て領収書が必要
- ・政務活動費は領収書を提出すべきと思います。
- ・政務活動費の支出はきちんと領収書をつけることを基本としてほしい。
- ・政務活動費など、もっと市民がわかりやすいように明確にして頂きたい。
- ・政務活動費がどの様な使われ方をしているのかオープンにしてもらいたい。50,000円×12ヶ月×34人=20,400,000円/年
- ・政務活動費については、各議員の使用状況（領収書）をオープン化。また各議員の返納状況の公表。
- ・政務活動費は、用途を明確にし、領収書の添付は必ず行うべきだと思います。不要なもの返還したら良いのではないのでしょうか。
- ・政務活動費は領収書の必要性、公開等について詳細がわからない。
- ・政務活動費について 日割支給でないとおかしい。活動のないのに支給ではだめと思う。

※政務活動費について

下関市議会では、平成28年度から政務活動費の収支報告書と領収書等の提出を義務づけ、市議会ホームページにて公開しています。

なお、収支報告書等は議会図書室（下関市役所西棟9階）でも閲覧することができます。

【その他意見】

- ・（議員定数、報酬、政務活動費については）議会で検討してほしい
- ・市の財政状況とにらみ合わせて検討してほしい。
- ・他の市と比較しなくても、本市の財政状況をよく見て市議が検討すればよいと考える。
- ・定数については、従来は規則などで基準が定められていたと思うが、現在はその基準も定められていないと聞きました。そのように基準がないとなれば、報酬や政務活動費なども、他の人口規模が類似している市町村と比較するしか定める方法はないと思います。
- ・他市との数を比較して考えれば。
- ・市民の話聞く機会を増やしてほしい。（議員の自由参加による）
- ・一生懸命されている議員もいらっしやって、信頼できる。一方一部の市民の有利に働くような発言や動きをされる方もいて不愉快になります。
- ・市民の為に働く仕事を良く理解をして、行動をして下さい。利害を考える議員が多い。
- ・旧郡部の地区の議員さんは、足を使って色々な活動をされています。市内の一部の議員さんも、まちづくりや行事に参加されている方が多いです。その方の意見を大事にしてください。
- ・議員定数で特定の党が多数を占めることは、市民（一般）の声が本当に届くのか心配。より多くの考え方で意見を出し合うことが議会であると思う。
- ・市報の中の議会報告を必ず読ませていただいております。大切なことは18才まで大切に育てた若者が希望する働き場がない、やむなく県外へ就職する、もう帰ってきません。今少し切実感を持って若者が夢を持って働くことができる政策提言を行ってください。期待いたします。
- ・議員活動内容の広報に努めてほしい。地域での活動報告会等を活発にやっていただけると助かる。
- ・定数・報酬にはコメントはないが、もっと働いてもらいたい。
- ・女性議員がもっと増えてほしい。
- ・専業議員でお願いしたい。
- ・住民サービスを充実させ魅力ある市にしてほしい。

質問7（議会改革に対するご意見・ご提言があればお聞かせください。）に係る意見

【議会改革に対する意見】

- ・全く知らない！
- ・議会改革に取り組む前に、市民に対して早めの情報提供をお願いしたい。
- ・それぞれの改革の取り組みが周知されていないように思う。
- ・議会改革をしている？今回、初めてネットを検索して内容を知った。もっと分かりやすく、市民に届く方法で周知をしてほしい。
- ・もっとオープンに情報提供をお願いしたい。
- ・今回の定数見直しは理由を明確にしないと市民には分かりづらい。（増減に関わらず）
- ・議員の資質向上も含めて常に向上を図る必要がある。
- ・定数よりも何か変えるものがある！市民の声をもっと聞いて！
- ・市民のための改革！？あなた方の評価を上げるための改革！？
- ・改革して良い方に行くのか？今の態勢が悪ければそこを修正すればよい。議員数を減らし、報酬を下げてでも良い人材は集まらない。
- ・議員各自の資質向上のためにも、議会のあり方についてマンネリ化しないよう、これからもしっかりと議会改革に取り組んでほしい。

【議会改革に対する提言】

- ・テレビ中継をもっと実施すべき
- ・議会でのタブレット使用は過渡期として次に通信機能が充実したスマホの使用へ移行してほしい。
- ・当市にもICT活用は進んでいるようです。よくマスコミにも掲載されている記事に「ウイルス感染」により個人情報の漏洩等の内容が取り上げられていますが、運用等に最善を尽くしていると思いますが、セキュリティー対策を万全にしていきたい。
- ・かつて、市政の情報発信と議会活動報告の市民との意見交換会があったようにですが、近年は全くない。コロナだから中止しているでは理由にならない。全く遺憾だ。コロナであれば、工夫して市民の意見を聞くことが大切である。サボっているとしか思えない。
- ・過去に比較して、議員としての資質は向上している。市民との対話、報告会は評価できる。
- ・各議員の資質向上策は？
- ・議員の資質向上も含めて常に向上を図る必要がある。
- ・人数ばかりではなく、市民の事を心から考える政治に向上してください。
- ・少数精鋭で行きましょう。すぐ「街の声が聞こえなくなる」とか、うまい言葉でなく、声を聞こうという気持ちが有れば町民館・公民館などいくらでもたくさんあります。ぜひ身近な場所で議員ご自身の考え・政策をお聞かせください。期待しています。
- ・議会に期待すること ①市民に寄り添って意見を反映すること ②地域に溶け込んでほしい ③市政のタイムリーな情報

質問 8 (下関市議会や議員に対するご意見・ご提言があればお聞かせください。)に係る意見

【議員、議員活動に対する意見】

- ・市民との対話を増やしてほしい。
- ・議員に町の状況について相談するも返答がない。
- ・市民との対話を積極的に行い、地域が抱える課題を行政と共に解決に向けた取組をしてほしい。
- ・地元の行事には一定の期間の参加だけでなく、身近な存在な相談を良く聞いてくれる市議であってほしい。
- ・選挙のときだけでなく日頃から市民の声を市政に届けるパイプ役として顔を出してほしい。身近な存在であることを希望します。特に担当地区の住民にとって。
- ・票を意識することはごもっとですが、少数意見の話にも耳を傾け、自身よりも市民の目線でいてほしいです。知ったかぶりをせず、分からないことは現場を見て確認するくらいの気持ちをもっといただける議員さんが増えることを期待しております。
- ・昔の議員さんは各地域をくまなく巡回して問題箇所を調整し、住民の皆さんの意見を聞き市に提言するとともに、要望にしても解決できるものは解決してもらったことを思い出します。現在の議員さんは、あまり地域での行動がないように思います。
- ・市民の意見をもっと聞いて頂く勉強会を設けて頂きたい。
- ・地元の議員さんの数名位しか、活動内容がよく分からない。
- ・議員が何を目的として活動をしているのかよく分からない。
- ・何をやっているか分からない方は活動報告をしっかりと頂きたい。
- ・市議会の活動報告について一般市民に対して身近に感じる広報活動が必要
- ・もう少し、会派ではなく、各議員さんがどういう活動をされたのかを分かりやすく知らせしてほしい。
- ・あれこれたくさん申しましてすみません。要は今少し住民に近づいて何をされているのか聞かせてほしいです。
- ・市議の役目がよく分からない。自治連合会長は色んな役目が回ってくる。しかし全くの無報酬です。個人の家事を後回しにして、昼間は外の行事、書類は夜に行っているのが現状です。地区の色んな役目を担っている市議は全く会合に出席しない。
- ・もっと政治に興味を持てるような、分かりやすい情報発信をしてほしい。こちらから情報を集めようとしなければ見えてこない現状では、意識の高い市民だけの関心ごとで終わってしまうと思います。皆、ニュースを見る時間もない、新聞もゆっくり見れないような仕事や介護、子育てなどで余裕がありません。いろいろな工夫が必要だと思います。
- ・市議会への期待度が投票率と考え、特に若年層の投票率が上がるような政策や活動が目に見える形で表現してほしい。全国で議員の不祥事が発生している。下関市でも一般常識から考えられないような慣例がないか確認してほしい。
- ・各議員の年度毎の活動目標(計画)と、それに対する実績評価が分かるようなシステムがあればよいように思う。
- ・党派による議員活動のしぼりは止めてほしい。それぞれの議案ごとに党派を越えた賛否があるべき。当選時の公約の達成度を議員自ら定期的に発信できないか。
- ・各議員とも良く勉強していると思う。
- ・もっと働いてほしい。
- ・議員になったら品位を保つよう心掛けてほしい。研修(学習)もしっかり積んでほしい。

- ・議員になったからといって、日常の言動が横柄になってはいけない。市民に対して謙虚な態度・姿勢でもって接するように心がけてほしい。併せて、議員としての資質を保つよう研鑽を積んでほしい。

※議員の任期について、定年制を考えるとよい。(サラリーマン化・マンネリ化を防ぐため)

※新陳代謝を行いながら議会運営を行っていくと、活性化した議会活動が期待できる。

- ・一部の議員の人は市民とともに進む人とは思えない。自分の地位のみを第一としている。そのような方はやめていただきたいと感じます。
- ・議員の方、特に県や参議院議員、衆議院議員の方々、謙虚に国民を尊重し、血税を正しく使って頂きたい。
- ・公人ということを自覚して行動してください。あまりにも勉強不足の議員が多く思っております。

【議会改革に対する意見】

- ・平成26年12月31日現在の下関市の人口275,242名を基準とした議員数34名としたら、現在令和3年9月の人口が255,066名ということとしたら、統計的計算上は31名となる。議会が行政とともに魅力ある下関市を目指し、知恵を出し、汗をかき議会を運営し活動していただきたい。よって、議員定数 現状維持でよい。議員報酬(含む政務活動費) 現状維持でよい。
- ・類似都市と比較して、地域性及びへき地を考慮すれば議員数は妥当だと考える。しかしながら議員報酬には検討を加えてほしい。
- ・今後10~20年先を考えるに、議員定数は少なくして、議員の質の向上を図っていただきたい。
- ・市財政が厳しいと考えるなら、定数より、まず、議員報酬を下げること。
- ・議会活動の中で比較的執行部と議論を戦わすことができるのは委員会ではないかと思う。その意味で開催回数、時間等を拡充し、もっと充実させる必要があるように思う。
- ・議会等への出欠も分かると良い!
- ・分かりやすく、市民に開かれた議会を期待します。若者の政治参加、利便さも含めて、インターネット(オンライン)でも投票できる仕組みを作ってほしい。
- ・議員の選挙は前回の投票率43.37%になっていますが、さらに投票数を増やすために、有権者の若年層に対する投票場所や機会を確保し投票率をアップし、令和5年2月12日の任期満了後の投票をより有効な選挙となることを切に熱望します。
- ・この様な事をアンケートして、民意を反映するかのようであるが、自分達の事を自分達で決められない方々に市政をまかせることは出来ないと思います!あなた方はそのために選挙で選ばれたのではないですか!
- ・市民が議員定数に意見するのではなく、議員自身が全議員で論議して決めるべき。市民の意見は参考になるかも知れないが、最終決定は議会が行うので意味が薄れる。
- ・今回のアンケートが、どのような経緯から求められたのか全く分からない。依頼文内には、特別委員会で「議員定数のあり方について検討」とあるが、検討するに至った経緯等が不明であり、黙って答えろと全く遺憾に思う。全て、こんな感じで、市民との対話ができているのではないか。
- ・この度のアンケート調査の取り組みは高く評価いたします。
- ・できれば議長さん若い方になってほしい。市長さんと同じくらいが良いかと思う。若い人は将来を(も)考えているから!
- ・女性議員を増やしてほしい。

- ・地域課題の解決を目指し、成果を出すのが政治だとすれば、議員定数の見直しをはじめとする改革は喫緊の問題であり、形だけに終わらせてはいけない。下関市の課題は、ほかに類を見ない、人口減少と少子高齢化、一人当たりの所得の低さである。

隣の福岡県は元気で、下関市はエネルギーを吸い上げられているばかりか、将来は飲み込まれてしまう危険さえある。この課題に対し、どのような手を打つか。それは、産業振興により、雇用を確保し、住民の所得を上げていくしかない。しかし、現実には農林水産業をはじめ製造業まで衰退の一途である。

今こそ、市議の努力を期待したいが、日常行動を見ていると不十分であり、議員報酬も定額制でなく、市議会出席時の日当制でも良いのではとさえ思うほどだ。停滞する地域に多くの市議がいるため、縄張りから大きく広く考え行動することができないのではないかと。有能な市議をつぶしてはいないか。

市議を三分の一減らし、少数精鋭にしていくべきだ。こういって、必ず「市議が減ると、地域の声が把握できない」という人がいる。

日常、そのような取り組みをしていないのに、いつもの常とう句で、市民はよく知っている。参考資料に、各地の人口ごとの議員数があるが、地域の経済力、すなわち工業生産額で比較すべきである。

下関市の工業生産額は5,500億円、公務員数2,700人、周南市の工業生産額は1兆円、公務員数1,300人、下関市の市税収入350億円、その殆どが職員の給与に消え、発展のための余裕は無い。

今回の改革を機に、やる気と能力のある、信頼して頼れる市議が選出される仕組みを目指してください。市民は、本気度を見えています。

【市の政策に対する意見】

- ・少子高齢化に対して具体的に取り組んでほしい。
 - ・圃場整備した農地の荒れ地が目立っている。どうすればいいか真剣に検討してほしい。
 - ・下関の街がもっと住みやすい街にして頂きたい。特に交通が不便です。バスを小さくして、コミュニティバスを作って頂きたい。今のバスは高いばかりで需要に合っていない。これから住みやすい街づくりを行う為には、今一番必要だと思います。何をどうしたらいいか、もう一度よく考えてほしい。今の下関は20年遅れていますよ！
 - ・議会または個々の議員の皆様以下のことを推し進めていただきたい。
 - ①若者が下関市に留まれる魅力ある環境整備等、議会より提案していただきたい。
 - ・若者がなぜ都会へ流失するのか分析し、我が下関市に足りないところの検証
 - ②高齢化が進む中山間地域では日次の買い物及び通院の足の不便の解消対策。
 - ・いわゆる世間でいう交通難民対策
 - ③本線より入った生活道路について、舗装の質があまりよくなく凹凸があり、雨降時は側道を歩行中水たまり等があるため、車通ると水しぶきに苦慮する。
- 上記3点を重点的に改善するべきご努力をお願いしたい。
- ・下関には膨大な歴史遺産があります。これらを掘り起こし京都に次ぐ世界的な観光地として安定的な財源を確保してほしい。市民に歴史認識を周知徹底するために小中学校に下関の歴史教育を組み込んでほしい。
 - ・中山間地域やスマホも使えない電波の僻地のことを考えて対処してほしい。(マイナンバーと連動するシステム効力なし)市民のサービスは中心に集中している。人口の少ない地域はカットカット。
 - ・以前の様なまちの賑わいが無くなっている。通過都市下関という感じがしてならない。どうすれば魅力ある市になるか議員の英知を持って考えてほしい。未来を見据え、目標を立て、リーダーシップを発揮してほしい。